

2011年4月20日

記者会見

泡瀬干潟「自然の権利」訴訟を支援する会

代表 亀山統一

泡瀬干潟を守る連絡会

共同代表 小橋川共男 漆谷克秀

連絡先 前川盛治（泡瀬干潟を守る連絡会・事務局長）

携帯:090-5476-6628

日時：2011年4月20日(水)、午後2時30分～

場所：県政記者クラブ（沖縄県庁 5F）

記者会見内容

沖縄市東部海浜開発（泡瀬埋立）事業に対する、新たな住民監査請求（新たな訴訟、東門美津子沖縄市長、仲井真弘多沖縄県知事相手）について

私たちは、弁護士と連携し、次の取り組みを行う。

1．住民監査請求について

住民監査請求（沖縄市長及び県知事に対する）を行う。4月～5月末日まで、請求人を約200人程度募集する。請求人は沖縄市民、及び沖縄県民になる。

6月初旬頃、監査請求書を沖縄市長、県知事に提出する。

監査請求が却下されたら、住民訴訟（公金支出差止）を提訴する。（却下されてから60日以内）

2．訴訟を進めるために、これまでの「支援する会」の名称を「泡瀬干潟・浅海域埋立中止を求める訴訟団」（略称・泡瀬訴訟団）に名前を変え、訴訟は、訴訟団で進める。監査請求は訴訟団準備会（泡瀬干潟を守る連絡会）で進める。「支援する会」は別途組織する。

3．泡瀬訴訟団結成（案）

正式には、住民監査請求が終わり、提訴する時に、訴訟団総会を開き決定する。8月頃になると想定される。

参考

- 1．港湾審議会（地方、中央）・・・沖縄市提供資料
- 2．公有水面埋立免許手続・・・沖縄市提供資料
- 3．沖縄市職員措置請求書（監査請求書）（案）・・・完成ではない。近日中に正式決定し、進める。